

イベントレポート 木工教室 2021

夢を叶える



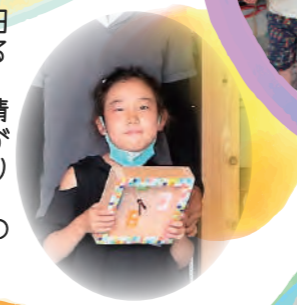
机を二台作って
います。



こんなに可愛い丁のお家が
たくさんできました！



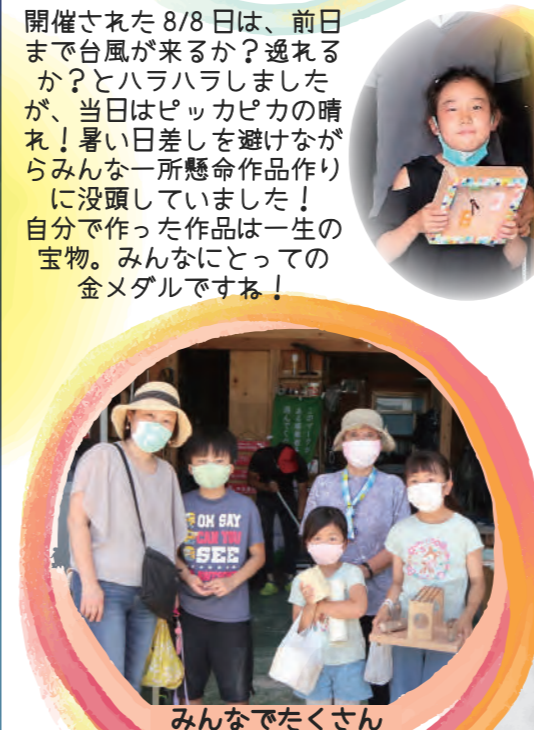
お姉ちゃんはサイドテーブル、
妹ちゃんは夏休みの工作
です。仕上がりが
楽しみです！



三段BOXが
できました！



サイドテーブル作り
頑張れ！



みんなでたくさん
作ったんだよ！

今年は参加できなかった子供たち、
来年は待ってるよ～

まつもと珈琲

オータムセール with つない堂

9月16日～9月25日まで
※ 21日(火)は、定休日です。

☆珈琲豆 ALL 30% OFF
この機会にぜひお求めください。



場所 神戸市西区池上2丁目39-6
TEL 078-975-7724
mail coffeeya_matsumoto@yahoo.co.jp

まつもと珈琲さんからのクーポン

- 1.この冊子「つないどう？」をご持参の方は珈琲豆が30%OFF!
- 2.つない堂公式アカウントでつながって頂いている方にはLINEで送られてきたスマホクーポン画面をお見せ頂くとお楽しみプレゼントもいただけます！この機会にまつもと珈琲さんの美味しい珈琲を味わってみてください！

Aromatiqueさんからのクーポン

芦屋にある心と体のサロンアロマティークさんからのお得なクーポンです。施術を受けていただける方限定でこの「つないどう？」が「LINEクーポン」をご提示いただいた方に夏の疲れに効くブレンドハーブティーをプレゼント。また、つなぎ有料会員にご入会頂いている方にはなんと！更に15分ヘッドトリートメントをプラスしていただけます。素敵な空間で夏の疲れを優しく癒されませんか？

場所 芦屋市公光町8-4
シルフィー芦屋3F
TEL 080-2508-0112
HP <https://aromatique.info/>

きもちいいを
えらぼう



残暑お見舞い 申し上げます。

今年の夏はオリンピックとパラリンピックの開催で例年になく熱く盛り上がり、楽しい夏になるはずでしたが、まさか夏まで残ると思っていなかったコロナに水を差されてしまいました。TVの画面でしか見れなくなり、それが、それでも極限まで集中力を高めて競技に向かう選手の姿は皆美しく、勝ち負け、メダルの有無関係なく、その姿を見ているだけで爽やかな気持ちにさせて貰えます。此の度、スポーツの世界の素晴らしさを改めて認識された方も多いのではないのでしょうか。

人は大概、忘れっぽく、新しいもの好きです。慣れ親しんだものに對して古めかしさを感じた時点でその価値自体にも目を向けなくなりがちです。「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」と言われますが、古くから言い伝えられている先人の知恵は文明の蓄積と恩恵であり、それを生かすことで自分の経験で得たもの以上の大きな力を身につけたり、発揮できたりするようになります。東日本大震災の際の福島県では江戸時代以前に残された石碑に記されていた通りの高さまで津波が襲ってきたと言います。大災害に見舞われて、なんとか生き残った人たちが後世に生きる子孫に向けて石に刻んで送ったメッセージが忘

前述した「損して得とれ」は昭和に生まれた人なら繰り返す耳にして、誰もが知っている言葉ですが、実は私たちの基本的な価値観に大きく影響しています。難しい言い回しにすれば「先義後利」となりますが、日本の経営の基本的な考え方であり、まず初めに義理や義務、自分が成すべきことや他人への貢献を果たしたら、自ずと自分に利が巡ってくるものである。逆に英語で「Take」と呼ばれる「まず人から自分の利益を得ることを優先する人」とは誰も付き合いたいとは思わない。

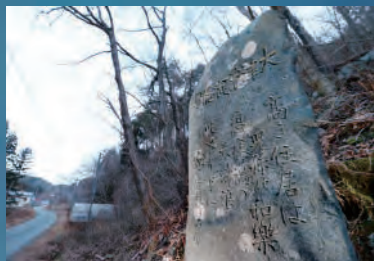
星の王子様の至言

「本当に大事なものは目に見えないものではなく、目に見えないものなんだよ」とは有名な子供向け小説「星の王子さま」の一節です。大人になってから改めてこの本を読んで、今の世の中はあまりにも目に見えるものを大切にしすぎて、本質的な価値観をおざなりにしてしまっているのではないかと感じました。そして、それは世に氾濫する圧倒的な情報と無関係ではないと思えます。人は忘れっぽくて新しいものを好き、怒涛のように押し寄せてくる刺激的な情報の数々に翻弄されて、本当に守るべき本質である目に見えないものや心の在り方、優しさや思いやり、魂や愛など、口にするのも気恥ずかしい、しかし誰もが大切だとわかっているものに対して陳腐な印象を持ってしまったのではと思うのです。

共感が共感を呼び、多くのステークホルダーを巻き込んで、より良い社会を目指すには、目に見える数字や物質、お金ではなく、目に見えないものを大切にして、それを見える世界に転化することが必要です。

星の王子さま曰く、「損して得とれよ」

コロナの影響で随分出かける機会が減りましたが、先日、久しぶりに誘われて大阪までとある団体の講演会に参加してきました。そこで「商売は昔から損して得取れって言いますよね、」との言葉を聞いてハッとしました。昔からよく耳にする言葉って耳に馴染み過ぎて気にも留めなくなることさえ無くなってしまいがちです。誰もが知っている格言や至言は長い年月を超えて古代の人の経験に基づいた声が現代に届いている大切な言葉。にも関わらず忘れ去られるのがあまりにも多いことに改めて気付かされました。



「此処(ここ)より下に家を建てるな」と記された石碑(岩手県宮古市)このような石碑は日本各地に現存している。

その概念は非常に深い示唆に富んでおり、人間の本性、真理を非常にわかりやすく、シンプルに言い表した言葉です。損して得とれよとの言葉を私が耳にしたのは非常に久しぶりで長らくそんなことを口にする人に出会っていない気がしました。本質を突いた大事な言葉であるにも関わらず、当たり前のように馴染みすぎることで手垢がついた印象になり、その存在を忘れてしまっているのも残念ですが、もともと「やばい」と思うのは言葉と共陳腐化してしまうことです。



そんな社会の成熟の入り口は多くの人が合言葉のように「損して得とれよ」と口にすることでないかと思っただけです。私たちも地域に住まい、生業を持つ一員として、先ず責任を全うする姿勢を大切にしたいです。なんでもお気軽に声を頂ければ幸いです。まだまだ暑い日が続きます、時節柄、十分ご自愛ください。

高橋剛志 拝